

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

(51)Int.Cl.  
G 0 6 F 17/60識別記号  
1 4 4  
3 1 4  
5 0 6F I  
G 0 6 F 17/60デマコト(参考)  
1 4 4 5 B 0 4 9  
3 1 4  
5 0 6

## 審査請求 有 請求項の数13 OL (全21頁)

(21)出願番号 特願2000-211407(P2000-211407)

(22)出願日 平成12年7月12日(2000.7.12)

(71)出願人 500330360

有限会社ジー・エム・エフ

東京都渋谷区神宮前一丁目14番34号

(72)発明者 三上 政

東京都渋谷区神宮前一丁目14番34号 有限  
会社ジー・エム・エフ内

(72)発明者 ▲高▼山 理

東京都渋谷区神宮前一丁目14番34号 有限  
会社ジー・エム・エフ内

(74)代理人 100099461

弁理士 溝井 章司 (外2名)

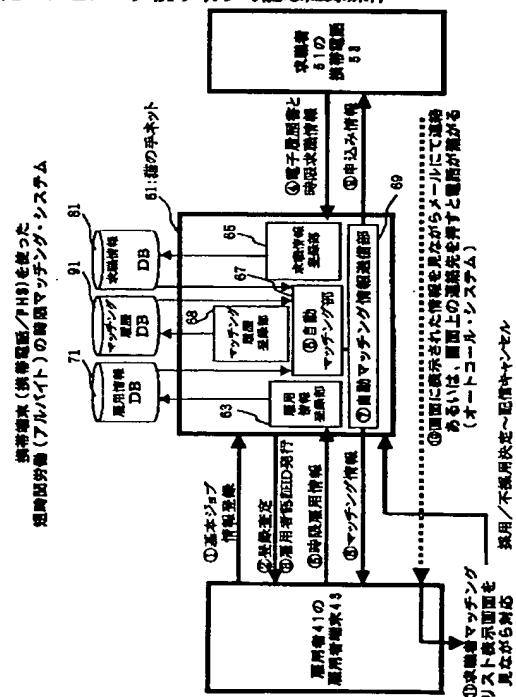
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 リアルタイムジョブマッチングシステム及びリアルタイムジョブマッチング方法及びコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体

(57)【要約】

【課題】 携帯電話端末を利用して、短時間労働に対するリアルタイムな労働需要を満たす新しい人材供給市場の創出を行う。

【解決手段】 雇用情報登録部63により雇用者端末43から雇用情報を登録する。求職情報登録部65により携帯電話53から求職情報を登録する。自動マッチング部67が雇用情報と求職情報をマッチングさせ、自動マッチング情報送信部69がマッチングした結果を雇用者端末43と携帯電話53に送信し、雇用者と求職者の採用決定までのメールの送受信を行う。



1

2

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 雇用者の雇用情報を雇用者端末から受け付けて登録する雇用情報登録部と、求職者の求職情報を携帯端末から受け付けて登録する求職情報登録部と、雇用情報登録部により登録された雇用情報と、求職情報登録部により登録された求職情報をマッチングさせるマッチング部と、マッチング部により雇用情報と求職情報とがマッチングした求職者の携帯端末にマッチングした雇用者の雇用情報を送信するとともに、マッチング部により雇用情報と求職情報とが雇用者の雇用者端末にマッチングした求職者の求職情報を送信するマッチング情報送信部とを備えたことを特徴とするリアルタイムジョブマッチングシステム。

【請求項2】 上記マッチング情報送信部は、求職者の携帯端末から求職者の求職申込みを受信し、雇用者端末に求職申込みがあったことを送信し、雇用者端末から採用通知と不採用通知とのいずれかを受信し、求職者の携帯端末に送信することを特徴とする請求項1記載のリアルタイムジョブマッチングシステム。

【請求項3】 上記マッチング部は、1つの雇用者の雇用情報に対して求職者情報を検索して複数の求職者をマッチングさせ、上記マッチング情報送信部は、雇用者端末から採用通知を受信するまで、マッチング部がマッチングさせた複数の求職者の中から求職者を順に選択して、選択した求職者に対して雇用申込み情報を送信することを特徴とする請求項2記載のリアルタイムジョブマッチングシステム。

【請求項4】 上記マッチング部は、上記雇用情報登録部により雇用者端末から雇用情報が登録されるたびに、上記求職情報登録部に登録された求職情報の中から、その雇用情報にマッチングする求職情報を検索し、検索結果を雇用者端末に返信することを特徴とする請求項1記載のリアルタイムジョブマッチングシステム。

【請求項5】 上記マッチング部は、上記求職情報登録部により携帯端末から求職情報が登録されるたびに、上記雇用情報登録部に登録された雇用情報の中から、その求職情報にマッチングする雇用情報を検索し、検索結果を携帯端末へ返信することを特徴とする請求項1記載のリアルタイムジョブマッチングシステム。

【請求項6】 上記リアルタイムジョブマッチングシステムは、更に、雇用者と求人者とのマッチング履歴を登録するマッチング履歴登録部を有し、上記マッチング履歴は、上記マッチング部によるマッチングの際の参照データと上記マッチング情報送信部による送信データとの少なくともいずれかに用いられるこ

とを特徴とする請求項1記載のリアルタイムジョブマッチングシステム。

【請求項7】 上記雇用情報登録部は、登録要求のあつ

10

た雇用者に対して認証IDを発行し、認証IDを有する雇用者のみの雇用情報を受け付けて登録するとともに、上記求職情報登録部は、不特定多数の求職者の求職情報を受け付けて登録することを特徴とする請求項1記載のリアルタイムジョブマッチングシステム。

【請求項8】 上記雇用情報登録部は、登録が抹消される時限を持った時限雇用情報を雇用者端末から受信し、上記雇用情報登録部は、時限の到来により時限雇用情報を抹消することを特徴とする請求項1記載のリアルタイムジョブマッチングシステム。

【請求項9】 上記マッチング情報送信部は、求職者と連絡を取るための連絡情報を除いた求職情報を雇用者端末へ送信するとともに、雇用者と連絡を取るための連絡情報を含んだ雇用情報を求職者の携帯端末へ送信して、求職者から雇用者への連絡を促すことを特徴とする請求項1記載のリアルタイムジョブマッチングシステム。

20

【請求項10】 雇用者の雇用情報を雇用者端末から受け付けて登録する雇用情報登録工程と、求職者の求職情報を携帯端末から受け付けて登録する求職情報登録工程と、

雇用情報登録工程により登録された雇用情報と、求職情報登録工程により登録された求職情報をマッチングさせるマッチング工程と、

マッチング工程により雇用情報と求職情報とがマッチングした求職者の携帯端末にマッチングした雇用者の雇用情報を送信するとともに、マッチング工程により雇用情報と求職情報とが雇用者の雇用者端末にマッチングした求職者の求職情報を送信するマッチング情報送信工程とを備えたことを特徴とするリアルタイムジョブマッチング方法。

30

【請求項11】 雇用者の雇用情報を雇用者端末から受け付けて登録する雇用情報登録工程と、

求職者の求職情報を携帯端末から受け付けて登録する求職情報登録工程と、

雇用情報登録工程により登録された雇用情報と、求職情報登録工程により登録された求職情報をマッチングさせるマッチング工程と、

マッチング工程により雇用情報と求職情報とがマッチングした求職者の携帯端末にマッチングした雇用者の雇用情報を送信するとともに、マッチング工程により雇用情報と求職情報とが雇用者の雇用者端末にマッチングした求職者の求職情報を送信するマッチング情報送信工程とをコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

40

【請求項12】 雇用者の雇用情報を雇用者端末から受け付けて登録する雇用情報登録部と、求職者の求職情報を携帯端末から受け付ける求職情報受付部と、

雇用情報登録部により登録された雇用情報と、求職情報受付部により受け付けられた求職情報をマッチングさ

50

せるマッチング部と、

マッチング部により雇用情報と求職情報とがマッチングした求職者の携帯端末にマッチングした雇用者の雇用情報を送信するとともに、マッチング部により雇用情報と求職情報とが雇用者の雇用者端末にマッチングした求職者の求職情報を送信するマッチング情報送信部とを備えたことを特徴とするリアルタイムジョブマッチングシステム。

【請求項13】雇用者の雇用情報を雇用者端末から受け付ける雇用情報受付部と、

求職者の求職情報を携帯端末から受け付けて登録する求職情報登録部と、雇用情報受付部により受け付けられた雇用情報と、求職情報登録部により登録された求職情報をマッチングさせるマッチング部と、

マッチング部により雇用情報と求職情報とがマッチングした求職者の携帯端末にマッチングした雇用者の雇用情報を送信するとともに、マッチング部により雇用情報と求職情報とが雇用者の雇用者端末にマッチングした求職者の求職情報を送信するマッチング情報送信部とを備えたことを特徴とするリアルタイムジョブマッチングシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、携帯電話等の携帯端末を利用して短時間労働に対するリアルタイムな労働需要を満たす新しい人材供給市場の創出を行うリアルタイムジョブマッチングシステムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】図21は、現在の労働環境と将来の展望を示す図である。企業のリストラが加速し、また、一方では、就職しない、或いは、定職に就きたくない若者層の増加傾向があり、労働市場が変化してきている。即ち、人材の流動化の傾向が著しい。また、一方、職業紹介の規制等が緩和されてきている。総務省労働調査(1999.8)で求職者が職を探すのには、「求人誌などを活用する」との回答が34.8%であった。また、労働省の指針として、仲介料を取らない「直接交渉方式」のネット紹介は、職業紹介業の許可を必要としない求人誌と同じ役割を果たしていると判断しており、2000年度中に具体的な指針を発表予定である(日本経済新聞2000.3.22)。このように、人材の流動化及び規制等の緩和が進んできたため、新しい人材流通市場を創出する必要性がでてきた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】例えば、従来から行われていた人材紹介システム(例えば、特開平11-85844号、特開平10-232893号)は、登録してから採用されるまでに日数がかかったり、人材紹介システムの設置されている場所まで行かなければならず、短

時間労働者、或いは、アルバイト、或いは、パートタイマに適したシステムではなかった。

【0004】この発明は、新しい人材流通市場を創出するリアルタイムジョブマッチングシステムを提供することを目的とする。特に、短時間労働者に対してリアルタイムに労働需要を満たすシステムを提供することを目的とする。特に、インターネットと携帯端末を活用した新しいビジネスモデルにより即時性、簡易性を持ったイン

タラクティブな情報交換場を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】この発明に係るリアルタイムジョブマッチングシステムは、雇用者の雇用情報を雇用者端末から受け付けて登録する雇用情報登録部と、求職者の求職情報を携帯端末から受け付けて登録する求職情報登録部と、雇用情報登録部により登録された雇用情報と、求職情報登録部により登録された求職情報をマッチングさせるマッチング部と、マッチング部により雇用情報と求職情報とがマッチングした求職者の携帯端末にマッチングした雇用者の雇用情報を送信するとともに、マッチング部により雇用情報と求職情報とが雇用者の雇用者端末にマッチングした求職者の求職情報を送信するマッチング情報送信部とを備えたことを特徴とする。

【0006】上記マッチング情報送信部は、求職者の携帯端末から求職者の求職申込みを受信し、雇用者端末に求職申込みがあったことを送信し、雇用者端末から採用通知と不採用通知とのいずれかを受信し、求職者の携帯端末に送信することを特徴とする。

【0007】上記マッチング部は、1つの雇用者の雇用情報に対して求職者情報を検索して複数の求職者をマッチングさせ、上記マッチング情報送信部は、雇用者端末から採用通知を受信するまで、マッチング部がマッチングさせた複数の求職者の中から求職者を順に選択して、選択した求職者に対して雇用申込み情報を送信することを特徴とする。

【0008】上記マッチング部は、上記雇用情報登録部により雇用者端末から雇用情報が登録されるたびに、上記求職情報登録部に登録された求職情報の中から、その雇用情報にマッチングする求職情報を検索し、検索結果を雇用者端末に返信することを特徴とする。

【0009】上記マッチング部は、上記求職情報登録部により携帯端末から求職情報が登録されるたびに、上記雇用情報登録部に登録された雇用情報の中から、その求職情報にマッチングする雇用情報を検索し、検索結果を携帯端末へ返信することを特徴とする。

【0010】上記リアルタイムジョブマッチングシステムは、更に、雇用者と求人者とのマッチング履歴を登録するマッチング履歴登録部を有し、上記マッチング履歴部は、上記マッチング部によるマッチングの際の参照デー

50

タと上記マッチング情報送信部による送信データとの少なくともいずれかに用いられることを特徴とする。

【0011】また、上記雇用情報登録部は、登録要求のあった雇用者に対して認証IDを発行し、認証IDを有する雇用者のみの雇用情報を受け付けて登録するとともに、上記求職情報登録部は、不特定多数の求職者の求職情報を受け付けて登録することを特徴とする。

【0012】上記雇用情報登録部は、登録が抹消される時限を持った時限雇用情報を雇用者端末から受信し、上記雇用情報登録部は、時限の到来により時限雇用情報を抹消することを特徴とする。

【0013】上記マッチング情報送信部は、求職者と連絡を取るための連絡情報を除いた求職情報を雇用者端末へ送信するとともに、雇用者と連絡を取るための連絡情報を含んだ雇用情報を求職者の携帯端末へ送信して、求職者から雇用者への連絡を促すことを特徴とする。

【0014】この発明に係るリアルタイムジョブマッチング方法は、雇用者の雇用情報を雇用者端末から受け付けて登録する雇用情報登録工程と、求職者の求職情報を携帯端末から受け付けて登録する求職情報登録工程と、雇用情報登録工程により登録された雇用情報と、求職情報登録工程により登録された求職情報をマッチングさせるマッチング工程と、マッチング工程により雇用情報と求職情報をマッチングした求職者の携帯端末にマッチングした雇用者の雇用情報を送信するとともに、マッチング工程により雇用情報と求職情報を雇用者の雇用者端末にマッチングした求職者の求職情報を送信するマッチング情報送信工程とを備えたことを特徴とする。

【0015】この発明に係るコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、雇用者の雇用情報を雇用者端末から受け付けて登録する雇用情報登録工程と、求職者の求職情報を携帯端末から受け付けて登録する求職情報登録工程と、雇用情報登録工程により登録された雇用情報と、求職情報登録工程により登録された求職情報をマッチングさせるマッチング工程と、マッチング工程により雇用情報と求職情報をマッチングした求職者の携帯端末にマッチングした雇用者の雇用情報を送信するとともに、マッチング工程により雇用情報と求職情報を雇用者の雇用者端末にマッチングした求職者の求職情報を送信するマッチング情報送信工程とをコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したことを特徴とする。

【0016】この発明に係るリアルタイムジョブマッチングシステムは、雇用者の雇用情報を雇用者端末から受け付けて登録する雇用情報登録部と、求職者の求職情報を携帯端末から受け付ける求職情報受付部と、雇用情報登録部により登録された雇用情報と、求職情報受付部により受け付けられた求職情報をマッチングさせるマッチング部と、マッチング部により雇用情報と求職情報をマッチングした求職者の携帯端末にマッチングした雇

用者の雇用情報を送信するとともに、マッチング部により雇用情報と求職情報とが雇用者の雇用者端末にマッチングした求職者の求職情報を送信するマッチング情報送信部とを備えたことを特徴とする。

【0017】この発明に係るリアルタイムジョブマッチングシステムは、雇用者の雇用情報を雇用者端末から受け付ける雇用情報受付部と、求職者の求職情報を携帯端末から受け付けて登録する求職情報登録部と、雇用情報受付部により受け付けられた雇用情報と、求職情報登録部により登録された求職情報をマッチングさせるマッチング部と、マッチング部により雇用情報と求職情報を雇用者の雇用者端末にマッチングした求職者の求職情報を送信するマッチング情報送信部とを備えたことを特徴とする。

#### 【0018】

【発明の実施の形態】実施の形態1. 図1は、この実施の形態のシステム構成図である。猫の手ネット61（猫の手ネット.com）は、雇用者41と求職者51の間にあって、両者の紹介を行うものである。即ち、猫の手ネット61は、「雇用者41が猫の手も借りたいほど人手が足りないときに人材をすぐに確保できる仕組み」を提供するものである。また、求職者51に暇な時間がある場合、「猫の手になって、その空いた時間をすぐお金に換えることができる仕組み」を提供するものである。即ち、猫の手ネット61は、今すぐ人手が欲しい雇用者41と、今なら働ける求職者51とをタイムリにつなぐリアルタイムジョブマッチングサイトである。

【0019】雇用者41には、雇用者端末43が設けられている。雇用者端末43は、表示部44とキーボード45とシステムユニット46から構成されている。一方、求職者51は、携帯電話53（携帯端末の一例）を有している。携帯電話53は、表示部54とテンキー55を備えている。雇用者41は、雇用者端末43を用いて猫の手ネット61に対してアクセスする。求職者51は、携帯電話53を用いて猫の手ネット61に対してアクセスする。猫の手ネット61は、雇用者端末43から雇用内容及び雇用条件等を登録し、雇用情報データベース71に記憶する。また、猫の手ネット61は、携帯電話53から求職者51の求職希望条件等を登録し、求職情報データベース81に記憶する。そして、猫の手ネット61は、雇用情報データベース71と求職情報データベース81に登録された情報をマッチングさせ、マッチングした結果に基づいて求職者51から得られた求職情報を雇用者41に送信するとともに、雇用者41から得られた雇用情報を求職者51に送信する。猫の手ネット61は、雇用者41と求職者51の間に存在して、両者のネゴシエーションを仲介する。採用が決定した場合に、採用履歴をマッチング履歴データベース91に記憶

する。雇用者端末43と猫の手ネット61と携帯電話53の通信は、インターネットを介して行われる。従って、雇用者端末43と携帯電話53とから猫の手ネット61へのアクセスは、猫の手ネット61へのホームページ(又はウェブページ)のアクセス形態を用いて行われる。携帯電話53は、例えば、NTTドコモが提供しているiモード(登録商標)を用いたアクセスを利用することができる。

【0020】図2は、猫の手ネット61のホームページの第1画面を示す図である。このホームページのアドレスは、例えば、「www.nekenote-net.com」である。雇用者端末43と携帯電話53は、このアドレスに対してアクセスすることにより人材の紹介及び職場の紹介を得ることができる。猫の手ネット61の実装形態は、例えば、サーバコンピュータ、或いは、プロバイダが提供するコンピュータで実現される。サーバコンピュータやプロバイダのコンピュータには、コンピュータプログラムを動作させるためのCPUとメモリとオペレーティングシステム、ディスク等が用意されている。CPU、メモリ、オペレーティングシステム、ディスク等により猫の手ネット61がホームページとして登録され、雇用者41及び求職者51からアクセスが行われる。

【0021】図3は、携帯電話、或いは、PHS等の携帯端末を使った短時間労働者(アルバイト)の時限付リアルタイムジョブマッチングシステムを示す図である。猫の手ネット61には、雇用情報登録部63、求職情報登録部65、自動マッチング部67、自動マッチング情報送信部69、マッチング履歴登録部68がある。雇用情報登録部63は、雇用者41の雇用者端末43から雇用情報を受け付けて雇用情報データベース71に登録する。求職情報登録部65は、求職者51の携帯電話53から求職情報を受け付けて求職情報データベース81に登録する。自動マッチング部67は、雇用情報データベース71と、求職情報データベース81とに記憶された雇用情報と求職情報をマッチングさせる。自動マッチング情報送信部69は、自動マッチング部67により雇用情報と求職情報とがマッチングした求職者51の携帯電話53に対して雇用情報を送信する。また、自動マッチング情報送信部69は、マッチングした求職者51の求職情報を雇用者端末43に送信する。自動マッチング情報送信部69は、更に、雇用者端末43と携帯電話53の間でメールのやり取りを行い、両者の採用決定までを案内する。マッチング履歴登録部68は、採用が決定した場合に、採用履歴をマッチング履歴データベース91に記憶する。このマッチング履歴は、自動マッチング部67が雇用情報と求職情報をマッチングさせるときの参照データとして用いられる。また、マッチング履歴は、自動マッチング情報送信部69が雇用者41と求職者51に対してマッチング情報を送る際に付加データと

して用いられる。前述した雇用情報登録部63、求職情報登録部65、自動マッチング部67、自動マッチング情報送信部69、マッチング履歴登録部68は、コンピュータのソフトウェア(プログラム)として実現することも可能であるし、ハードウェアとして実現することも可能であるし、ソフトウェアとハードウェアの組み合わせで実現することも可能である。ソフトウェア(プログラム)として実現される場合には、磁気ディスクや、光ディスク等の不揮発性記録媒体等に記録され、CPUによって読み出され、実行される。前述した雇用情報データベース71と求職情報データベース81とマッチング履歴データベース91とは、磁気ディスクや、光ディスク等の不揮発性記録媒体等に記録され、CPUとプログラムによりアクセスされる。

【0022】図4、図5は、コンビニX店と3人の求職者A、B、Cとを用いて、図3に示したマッチングシステムの具体的な動作を示す図である。図3と図4、図5に示した丸印の番号は対応しており、以下、この丸印の順に従って動作の概略について説明する。

#### 【0023】1. 基本ジョブ情報登録

雇用者41は、雇用者端末43から会社名、住所等の基本ジョブ情報を雇用情報登録部63に送信する。

【0024】2. 雇用情報登録部63は、受け付けた基本ジョブ情報を用いて登録査定を行う。もし、雇用者41が登録にふさわしくない企業である場合には、登録を拒否する。

#### 【0025】3. 雇用者認証ID発行

雇用情報登録部63は、登録を許可する場合には、雇用者認証IDを確保して、雇用者端末43に返信する。そして、基本ジョブ情報を雇用情報データベース71に記憶する。図4においては、コンビニX店が登録され、雇用者認証IDが発行されたものとする。

#### 【0026】4. 電子履歴書と時限求職情報

図4に示すように、求職者A、B、Cは、それぞれ図4に示したような時限求職情報を入力する。また、図4には具体例を図示していないが、求職者A、B、Cは、電子履歴書を入力する。電子履歴書の入力は、年数と性別と職業とは必須であるが、その他の項目は必須ではなくオプションである。なお、年数と性別と職業をオプション入力として、電子履歴書の入力全体を任意にしてもよい。求職情報登録部65は、求職者51が入力した電子履歴書と時限求職情報を受け付け、求職情報データベース81に記憶する。また、猫の手ネット61は、求職者の連絡先として携帯電話の電話番号をシグナリングデータ(発呼制御データ)から自動的に取得し記憶する。猫の手ネット61は、もし、発呼が電話番号の非通知モードになっているときは、通知モードに変更するよう指示を出す。図4においては、求職者Aは、本日のみという時限で求職しているし、また、求職者Bは、明日以降10日間ほど可能という時限で求職している。また、図

示していないが、求職者が入力する求職情報にその求職情報の有効期限を入力してもらうことにより、その求職情報の時限を明らかにするようにして構わない。期限を過ぎた求職情報は、その後自動的に消去される。

#### 【0027】5. 時限雇用情報

雇用者41は、雇用者端末43を介して図4に示すような時限雇用情報を入力する。雇用情報登録部63は、この時限雇用情報を受け付け、雇用情報データベース71に記憶する。この時限雇用情報には、図示していないが、雇用者41の希望によって好みの有効期限（募集期限）を設定することができる。例えば、24時間と設定した場合には、この時限雇用情報は雇用情報データベース71に24時間記憶され、その後自動的に消去される。

#### 【0028】6. 自動マッチング部

自動マッチング部67は、雇用情報登録部63により新たな雇用情報が入力されると、求職情報データベース81に登録された求職情報を参照し、マッチングする求職者を条件適合度によって優先順位を付けてマッチングリストを作成する。例えば、図4に示す場合のコンビニX店の雇用情報の各項目に対する優先順位付けが、1, 2, 4, 3, 5, 6の順であったとすると、求職者の申込み順位は、B, C, Aという順番になる。また、例えば、コンビニX店の雇用情報が期日と時間との上位2項目の条件を満足しない場合は不可という設定をした場合には、BとCだけが対象となる。

#### 【0029】7. 自動マッチング情報送信部

自動マッチング情報送信部69は、自動マッチング部67のマッチング情報を従い、メールを自動生成し、雇用者端末43と携帯電話53に送信する。1つの雇用情報に対して複数の求職者がマッチングした場合には、設定された時間、例えば、1時間毎に雇用者からの申込み情報を求職者に対して順次配信する。

#### 【0030】8. マッチング情報

自動マッチング情報送信部69が雇用者端末43に送るマッチング情報には、1以上複数の求職者の求職情報が含まれている。また、各求職者の一部の情報のみが送信される。例えば、求職者の名前と連絡先は、この時点で雇用者に送られない。従って、雇用者から求職者に対してこの時点で連絡を取ることはできない。

#### 【0031】9. 申込み情報

自動マッチング情報送信部69は、優先順位の高い求職者から順に所定時間（例えば、1時間）毎に雇用者からの申込みメールを送信する。例えば、図5の場合には、求職者の申込み順位は、B, C, Aという順番であったとすると、求職者Bに対して申込みメールを送信する。この申込みメールには、雇用者情報が付加されて送られる。

#### 【0032】10. 求職者は送られてきた申込みメール及び雇用者情報を表示部54で見ながらメールを用いて

返信する。或いは、求職者が表示部54の画面上の「電話ボタン」を押すことにより雇用者に対して電話をかける。求職者からメールを返信する場合には、求職者Bの情報、例えば、名前や連絡先（電話番号）を雇用者に伝えてよいという許可が含まれており、求職者Bからの返信メールにより自動マッチング情報送信部69は、雇用者41に対して求職者51の詳細な情報を送信する。例えば、もし、電子履歴書及びマッチング履歴があれば、電子履歴書及びマッチング履歴を送信する。

10 【0033】11. 雇用者は、雇用者端末43に表示されたマッチングリスト及び求職者Bの電子履歴書及びマッチング履歴等を参照しながら採用、不採用を検討する。また、求職者から電話があった場合には、電話に応対しながら採用、不採用を決定する。

【0034】12. 採用する場合には、採用通知メールを返信する。不採用の場合には、不採用通知メールを返信する。この採用通知メール、或いは、不採用通知メールは、自動マッチング情報送信部69が受け取り、求職者Bの携帯電話53に転送する。

20 【0035】13. 不採用の場合は、次に優先順位の高い求職者Cに対して申込みメールを配信する。以後の動作は、前述した7~12までの動作が繰り返される。

【0036】図6は、雇用情報データベース71の登録データの一例を示す図である。雇用情報データベース71には、雇用情報73が記憶される。雇用情報73は、時限雇用希望条件75と基本ジョブ情報77とから構成されている。時限雇用希望条件75には、雇用者認証ID79を索引キーとして、期日203、時間204、勤務地205、時給206、同種仕事経験の有無207、猫の手経験の有無208、継続希望の有無209、採用人数210、回答待機時間211が記憶される。また、優先順位78と必須項目76が記憶される。基本ジョブ情報77には、雇用者認証ID79を索引キーとして、会社名103、住所104、連絡電話番号105、連絡担当者名106、仕事内容107、付帯事項108、地図109が記憶される。

30 【0037】図7は、求職情報データベース81に記憶されるデータの一例を示す図である。求職情報データベース81には、求職情報83が記憶される。求職情報83は、時限求職希望条件85と電子履歴書87とを有している。時限求職希望条件85は、求職者ID89を索引キーとして期日303、時間304、勤務地305、時給306、同種仕事経験の有無307、猫の手経験の有無308、継続希望の有無309を記憶する。電子履歴書87は、求職者ID89を索引キーとして、年齢313、性別314、職業315、氏名316、住所317、学歴・資格・特技・賞罰等318、求職者の写真（イメージファイル）319を記憶する。

40 【0038】図8は、マッチング履歴データベース91に記憶されるデータの一例を示す図である。マッチング

50

11

履歴93は、雇用者認証ID79又は求職者ID89を索引キーとして、雇用期間501、雇用時間502、時給503、仕事504、雇用者から求職者の評価点505、求職者から雇用者の評価点506、雇用者から求職者への評価内容507、求職者から雇用者への評価内容508を記憶する。

【0039】図9は、雇用情報登録部63が雇用情報データベース71を登録するために用いる基本ジョブ情報登録画面47を示す図である。基本ジョブ情報登録画面47は、雇用者端末43の表示部44に表示されるものである。基本ジョブ情報77は、図9に示すように、会社名103～地図109の情報からなり、これらの情報は、雇用者41によりキーボード45やマウスを用いて入力されるものである。入力された基本ジョブ情報77は、図6に示した雇用情報データベース71の基本ジョブ情報77として雇用者認証ID79が割り当てられた後に、雇用者認証ID79を検索キーとして記憶される。

【0040】なお、図示していないが電子履歴書87の情報は、携帯電話53の表示部54とテンキー55を用いて求職者51が入力するものであり、図7に示すように、求職者ID89を検索キーとして年齢313～学歴・資格・特技・賞罰等318、写真319のデータが記憶される。なお、雇用者認証ID79は、新規な雇用者がアクセスして登録されるたびに、雇用情報登録部63が割り当てるIDである。また、求職者ID89は、新たな求職者がアクセスしてきた場合に、求職情報登録部65が割り振るIDである。新たな雇用者、或いは、新たな求職者であるか否かは、相手のアドレス、或いは、相手の電話番号を用いて判断することができる。

【0041】図10は、時限雇用希望条件75を登録する時限雇用希望条件入力画面48を示す図である。時限雇用希望条件入力画面48は、雇用者端末43の表示部44に表示されるものである。雇用者41は、雇用者認証ID79を入力し、以下のデータを入力する。また、各データの優先順位を入力することができる。また、各データとの一致が必須か、否かを必須項目76として指定することができる。また、採用人数210を指定することにより、同一条件で複数の求職者の募集をすることができる。また、回答待機時間211を用いて求職者からの待ち受け時間を設定することができる。回答待機時間211は、この時間以内に求職者から申込みがない場合にはタイムアウトとなり、次の求職者へのコンタクトを開始する時間を意味する。また、募集期限213によりこの募集の期限を指定することができる。即ち、時限雇用希望条件75が雇用情報データベース71に登録されてから募集期限213に示す時間が経過すると、この時限雇用希望条件75は自動的に雇用情報データベース71から抹消される。この抹消動作は、雇用情報登録部63により行われる。図10に示した時限雇用希望条件

10

入力画面48により登録された時限雇用希望条件75は、図6に示したように、雇用情報データベース71に登録される。

【0042】図11と図12は、携帯電話53の表示部54に表示された時限求職希望条件85の入力画面である。図11(a)は、期日303を入力する画面である。図11(b)は、時間304を入力する画面である。図11(c)は、勤務地305を入力する画面である。図11(d)は、時給306を入力する画面である。図12(e)は、同種仕事経験の有無307を入力する画面である。図12(f)は、猫の手経験の有無308を入力する画面である。図12(g)は、继续希望の有無309を入力する画面である。このように、これらの入力は、携帯電話53のテンキー55を用いて行うことができる。このようにして入力された時限求職希望条件85は、図7に示すように、求職情報データベース81に記憶される。

20

【0043】図13は、雇用者によって雇用情報が登録されたことによってこのシステムが動作する場合のフローチャートである。ここで、雇用者認証IDは、既に発行され基本ジョブ情報77も既に登録登録されるものとする。雇用情報登録部63は、S21において、雇用者端末43からの雇用情報の時限雇用希望条件75の受け付けがあるかどうかを待つ。この雇用情報の受け付けは、雇用情報登録部63による図10に示した時限雇用希望条件入力画面48によって行われる。雇用情報登録部63は、S22において、時限雇用希望条件入力画面48による時限雇用希望条件75の受け付けがあった場合には、雇用情報データベース71に時限雇用希望条件75を登録する。そして、マッチング履歴登録部68は、

30

S23において、時限雇用希望条件75を用いて求職情報データベース81に登録してある求職情報を検索する。S24において、マッチングした求職情報がない場合には、自動マッチング情報送信部69は、S35において、雇用者端末43へマッチングした求職情報がないことをメールで返信する。マッチング履歴登録部68は、S24において、マッチングした求職情報があった場合には、自動マッチング情報送信部69に対してそのマッチングリストを引き渡す。自動マッチング情報送信部69は、S25において、適合度順に求職者マッチングリスト11を作成して、雇用者端末43へ送信する。

40

【0044】図14は、雇用者端末43の表示部44が求職者マッチングリスト11を表示した求職者マッチングリスト表示画面49を示す図である。求職者マッチングリスト11には、求職者ID89と時限求職希望条件85が表示される。もし、電子履歴書87があれば、電子履歴書87の図7に示した上位3つのデータ、即ち、年齢313、性別314、職業315のみが表示される。この時点では、求職者への連絡先や氏名316、住所317、学歴・資格・特技・賞罰等318のプライベ

50

13

ートな情報は表示されない。また、猫の手経験の有無308が有となっていて、かつ、マッチング履歴、マッチング履歴ボタン99が表示されている求職者であっても、そのマッチング履歴を表示させないようにしている。また、写真表示ボタン98が表示されていても、写真319を表示させないようにしている。即ち、求職者のプライベートな情報は、この時点ではまだ表示されない。

【0045】残り募集時間291には、募集期限213から既に経過した時間が差し引かれた残っている募集時間が表示されるが、もしその後の状況の変化によりこの残り募集時間291を変えたい場合には、雇用者は、入力欄298に新たな残り募集時間291をいつでも入力することができる。回答待機時間211には、時限雇用希望条件75として記憶されている時間が表示されるが、もしその後の状況の変化によりこの回答待機時間211を変えたい場合には、雇用者は、入力欄299に新たな回答待機時間211をいつでも入力することができる。

【0046】自動マッチング情報送信部69は、S26において、適合度の高い順に求職者51の携帯電話53に雇用申込みメール13を送信する。図15(b)は、雇用申込みメール13が携帯電話53の表示部54に表示された場合を示している(図15(a)については後述する)。表示部54には、時限雇用希望条件75が表示される。また、基本ジョブ情報77の一部が表示される。更に、雇用者が指定した回答待機時間から既に経過した時間を引いた申込期限が表示される。また、地図ボタンを押すことにより、地図が表示される。求職者は、この時点で申込みボタンにより求職者の申込みを行える。また、お断りボタンにより申込みを断ることができる。自動マッチング情報送信部69は、S27において、求職者からの求職申込み又はお断りを受け付ける。或いは、申込期限を過ぎてタイムアウトになったか否かをチェックする。お断りを受信した場合、或いは、タイムアウトになった場合には、自動マッチング情報送信部69は、S36において、雇用者端末43の求職者マッチングリスト11に対してその求職者への雇用申込みが不成立があった旨を表示して、その求職者を求職者マッチングリストから消去する。そして、再びS26に戻り、次に適合度の高い求職者51の携帯電話53に雇用申込みメール13を送信する。マッチングする求職者が見つからなかった場合、或いは、マッチングした求職者がいても求職者から申込みがなかった場合、雇用者は、図10に示した時限雇用希望条件のいずれかの項目を変更して再び検索を行うことができる。この時限雇用希望条件の変更登録は、図13に示した動作を再び起動することになる。このようにして、雇用者は条件を変えて、再びリアルタイムに求職者を検索することができる。図15(c)は、図15(b)において、申込みボタンが押さ

10

20

30

40

50

14

れた場合に、求職者の連絡先と電子履歴書とマッチング履歴が全て相手に送信されることを確認する画面が表示され、YE-Sが押されることにより求職申込みが成立する。自動マッチング情報送信部69は、S27において、求職者から申込みを受信した場合に、S28において、求職者から申込みを受信したことを示す求職申込みメール23を雇用者端末43へ送信して求職者マッチングリスト11に表示する。求職者51の電子履歴書87とマッチング履歴93があれば、これらを雇用者端末43へ送信する。この時点で雇用者端末43の求職者マッチングリスト11には、求人者の氏名、住所、連絡先(電話番号)が表示され、また、雇用者端末43の求職者マッチングリスト11において、マッチング履歴ボタン99を押すことにより、マッチング履歴として記録されているその求職者の過去の履歴や評価結果を得ることができる。また、写真表示ボタン98を押すことにより、写真319を表示することができる。雇用者は、これらのデータを検討し、内定か採用か不採用かを決定する。求職者マッチングリスト表示画面49において、雇用者は、内定ボタン403か、採用ボタン404か、不採用ボタン405のいずれかを選択することにより決定を行う。自動マッチング情報送信部69は、S29において、雇用者端末43から内定か採用か不採用かの通知を受信し、内定通知を受信した場合には、自動マッチング情報送信部69は、S30において、内定通知メール15を携帯電話53に送信する。なお、雇用者41は、ここで連絡先の電話番号に電話してもよい。この時点で雇用者と求職者は、音声により互いに条件を確認したり、意志を確認することができる。ここで、採用が決定したら、内定ボタン403を使用せず、採用ボタン404を使用して採用通知を送信してもよい。

【0047】図16(a)は、携帯電話53の表示部54に表示された内定通知メール15を示す図である。ここで、求職者が電話ボタン98を選択することにより、携帯電話53から雇用者41に対して電話をかけることができる。この時点で雇用者と求職者は、音声により互いに条件を確認したり、意志を確認することができる。自動マッチング情報送信部69は、S30において、内定通知メール15を送信した後、再びS29において、雇用者端末43から採用又は不採用の通知を待つ。もし、不採用の通知を得た場合には、図17(b)に示す不採用通知メール17を携帯電話53に送信する。そして、再びS26に戻り、次の求職者に雇用申込みメール13を送信する。S29において、採用通知を受信した場合には、自動マッチング情報送信部69は、S32において、図17(c)に示すような採用通知メール19を携帯電話53に送信する。そして、自動マッチング情報送信部69は、S33に対して採用が決定した雇用者認証ID79と求職者ID89を用いてマッチング履歴をマッチング履歴データベース91に登録する。また、

15

自動マッチング情報送信部69は、S34において、雇用情報データベース71の時限雇用希望条件75を削除する。或いは、採用人数210の数を減少させる。また、自動マッチング情報送信部69は、S34において、求職情報データベース81の求職者の時限求職希望条件85を抹消する。

【0048】図17は、求職者による求職情報が登録されたことによりシステムが動作するフローチャートである。求職情報登録部65は、S41において、求職者51の携帯電話53からの受け付けを待つ。この受け付けは、求職情報登録部65による図11と図12に示した時限求職希望条件85の入力によって行われる。この場合の受け付けは、時限求職希望条件85のみの入力でもよいし、電子履歴書87の入力を伴っても構わない。このように、求職者の受け付けは随時行われ、予め認証IDを取得しておく必要はない。即ち、不特定多数の求職者から、1日中いつでもどこからでもアクセスされるようになっている。次に、求職情報登録部65は、S42において、時限求職希望条件85（及び、あれば、電子履歴書87）を求職情報データベース81へ登録する。次に、マッチング履歴登録部68は、S43において、時限求職希望条件85を用いて雇用情報データベース71に登録された時限雇用希望条件75を検索する。マッチング履歴登録部68は、S44において、マッチングする時限雇用希望条件75がない場合には、自動マッチング情報送信部69に連絡し、自動マッチング情報送信部69は、携帯電話53へマッチングした時限雇用希望条件75がないことをメールで返信する。求職者は、マッチングした雇用者がいない場合には、時限求職希望条件85のいずれかの項目を変更し、再びマッチングする雇用者を検索することができる。この時限求職希望条件85の変更により、図17に示したフローチャートが再び動作し、リアルタイムに雇用者の検索を行うことができる。S44において、マッチングした雇用情報がある場合には、自動マッチング情報送信部69は、S45において、適合度順に雇用者マッチングリスト21を作成して、携帯電話53へ送信する。

【0049】図15(a)は、表示部54に表示された雇用者マッチングリスト21を示す図である。求職者は、S46において、自分の条件に合うジョブをこの雇用者マッチングリスト21の中から選択する。この選択により自動マッチング情報送信部69は、S47において、図15(b)に示すような、雇用者からの雇用申込みメール13を送信する。そして、求職者は、時限雇用希望条件75を検討することにより申込み、或いは、お断りのいずれかを選択することができる。一方、自動マッチング情報送信部69は、S48において、求職者が選択した雇用者の雇用者端末43へ求職者マッチングリスト11を送信する。この求職者マッチングリスト11は、図14に示した求職者マッチングリスト11と形式

16

は同じものであるが、求職者側の求職情報をトリガーにした検索を行っているため、求職者マッチングリスト11は、今回検索のトリガーとなつた求職者1名のみを表示するものとなる。また、図14に示した求職者マッチングリスト11が既に表示されている場合には、今回新たにマッチした求職者1名を追加して表示するようにしても構わない。次に、自動マッチング情報送信部69は、S27において、求職者からの申込み又はお断りを待つ。或いは、タイムアウトになったか否かをチェックする。S27において、お断りを受信した場合、或いは、タイムアウトになった場合には、S36において、雇用者端末43の求職者マッチングリスト11に対して申込みが成立しなかったことを表示して求職者マッチングリスト11から、その求職者を消去する。次に、自動マッチング情報送信部69は、S49において、雇用者マッチングリスト21に複数の雇用者があり、まだ他の雇用者に対する回答を求職者からもらっていない場合には、S46に戻る。もし、雇用者マッチングリスト21に表示した全ての雇用者に対するお断りを受信した場合、或いは、全てのタイムアウト検出した場合には、処理を終了する。S27において、申込みを受信した場合の処理は、前述した図13の処理と同じであるので、ここではその説明を省略する。

【0050】雇用者41と求職者51は、後日、求職者の評価及び雇用者の評価を雇用者端末43及び携帯電話53を使って入力することができる。この評価は、10点満点からなる評価点及び「時間に正確であった」、或いは、「仕事が正確であった」、或いは、「親切であった」というような評価内容を入力することができる。これらマッチング履歴の情報は、前述したように、後日、その雇用者及びその求職者の過去の履歴情報として将来の参考用データとして用いられる。

【0051】前述した自動マッチング情報送信部69と雇用者端末43と携帯電話53との間で送られる情報及びそれらの対応をまとめると、以下のようになる。

【0052】1. 雇用者41の雇用者端末43に送られる「求職者マッチングリスト11」の情報と対応

(1) 情報

- ・マッチング結果の連絡（マッチングの有無、該当者人數）

- ・マッチングした求職者の情報配信

- 【1】求職者の「時限求職希望条件」

- 【2】求職者「電子履歴書の一部」（図7に示した電子履歴書87の二重丸の項目／年齢・性別・職業）

(2) 対応

- ・該当者からの回答待機時間の設定

条件適合度の高い順に一定時間を隔て、求職者宛にメール配信。このとき、求人の緊急度等を考慮に入れ、連絡求職者からの返信を待つ「回答待機時間」を設定する。

50 回答待機時間をすぎると、返信のない上位者を削除し、

17

順次、条件適合下位者へ雇用申込みメール13が送られる。

【0053】2. 求職者51の携帯電話53に送られる「雇用申込みメール13」の情報と対応

(1) 情報

・マッチング結果の連絡（マッチングの有無、該当ジョブ数）

・マッチングしたジョブの情報配信

[1] 該当雇用者の「時限雇用希望条件」

[2] 該当雇用者の「基本ジョブ情報の一部」

(2) 対応

・希望ジョブの絞り込み

マッチングした求人側の「時限雇用希望条件」と「基本ジョブ情報」を画面で確認し、希望ジョブを絞り込む。

・申込みボタンで企業にメール連絡

このとき、求職者の「電子履歴書」の全内容が企業側に配信されるので、その旨、確認ボタンで求職者の了解を得る。

【0054】3. 採用・不採用の交渉

(1) 求人側による採用・不採用の検討

「時限求職希望条件」と「電子履歴書」を見ながら、返信のあった該当求職者の採用・不採用を決定。

(2) 採用の場合

・該当求職者に内定通知

画面上の内定ボタンで内定通知メールを自動配信。

・電話連絡待って、最終採用決定。詳細確認。

求職者からの電話連絡待って、最終採用決定。画面上の採用ボタンで採用通知メールを自動配信。

(3) 不採用の場合

・該当求職者に不採用通知

画面上の不採用ボタンで不採用通知のメールを自動配信。

・次の条件適合者に自動的にメール配信

この時点で不採用求職者の全情報が消去される。

【0055】この実施の形態で説明したリアルタイムジョブマッチングシステムの特徴として、以下の点が挙げられる。

1. 人材紹介システムに携帯電話を用いている。過去において、人材紹介システムや結婚紹介システム等は存在しているが、従来の職業紹介、結婚紹介は、全てオンラインの登録、或いは、端末装置からの登録によって行われるものである。それに対して、この実施の形態のリアルタイムジョブマッチングシステムは、携帯電話用いているため、いつでも、どこでも気軽に利用することができる。

【0056】2. リアルタイムに応答を返している。雇用者情報の登録があった直後に求職者を検索し、また、求職情報の登録があった直後に雇用情報を検索し、その検索結果を即座に返信している。従来の職業紹介や結婚紹介システムにおいては、登録後1週間、或いは、1ヶ

18

月後に連絡がくるのに対し、この実施の形態のリアルタイムジョブマッチングシステムは、自分の希望条件を入力した直後に結果を知ることができるものである。また、このシステムにおいては、単にマッチングした結果を連絡するだけではなく、その後、雇用者と求職者との間でE（電子）メールを送信しあうことにより、採用に至るまでの仲介を行っている点が特徴である。この仲介もリアルタイムに行われており、検索結果が雇用者と求職者に送付されてから早ければ1、2分後には採用決定がなされるシステムである。このように、単に人と人を紹介するばかりでなく、その人と人が採用に至るまでの仲介をEメールや電話を用いて、リアルタイム化している点が大きな特徴である。

【0057】3. 短時間労働者の人材確保に最適である。従来の職業紹介システムは、その日の内に必要な人材を確保することができないのでに対し、このシステムにおいては、30分後、或いは、1時間後に必要な人材を集めることができるのである。従って、学生アルバイトやフリーター等の求職者に最適なシステムである。また、社会的意義を高めるため、このシステムが学生アルバイトやパートタイマー、フリーターの雇用機会の拡大とともに、ボランティア募集の手段、また、定年後の働く意志を持った高齢者の雇用機会拡大にも役立つ。

【0058】4. 求職者のプライバシーが保護されているシステムである。求職者の許可があるまでは、求職者の連絡先や個人情報は雇用者に送られないようになっている。従って、雇用者から勝手に求職者に連絡を取ることができず、求職者のプライバシーの保護が図れるシステムになっている。

【0059】5. マッチング履歴により雇用者と求職者の評価を行っている。短期間労働者を採用する場合、或いは、逆に短期間の間、ある雇用者の元で働く場合、互いに1回限りであるがために、責任のない行動をとる可能性がある。そこで、このシステムにおいては、過去において無責任な態度をとった雇用者の履歴、或いは、求職者の履歴、或いは、互いの評価結果をマッチング履歴として記憶させており、再び雇用する場合、或いは、求職する場合の参考として提示している。このように、過去の情報、過去の評価結果を参照することにより、よりよい人材の確保、よりよい職場の確保が行える。また、このシステムを再び利用しようとしている雇用者や求職者は、自分の評価がマッチング履歴として記録されることを知ることにより、責任のある行動をとることになる。

【0060】6. 課金処理を行うことができる。雇用者が猫の手ネットに登録する場合に、登録料を徴収することができる。或いは、毎月の維持費を請求することができる。また、求職者が繰り返しこのシステムを利用する場合には、求職者に対して課金を行うことも可能である。或いは、第1回目の登録時に課金処理を行うことも

可能である。

【0061】7. 求職者と雇用者とのどちらかでも検索を行うことができる。雇用者からの入力受け付けがあった場合には、図13に示した動作が実行され、一方、求職者からの入力受け付けがあった場合には、図17に示す動作が実行される。従って、雇用者及び求職者が必要とする時点で検索がリアルタイムに行われ、即座に検索結果を返答することができる。また、検索結果として、単に1つだけではなく、マッチングした複数の候補を返すようにしているため、自分にあった職場や人材を捜すことができる。即ち、雇用者からの入力が検索のトリガーとなつた場合には、雇用者に対して複数の求職者の候補をマッチングリストとして返答している。また、求職者からの入力が検索のトリガーとなつた場合には、求職者に対して複数の雇用者の候補をマッチングリストとして求職者に提供している。

【0062】実施の形態2. 前述した実施の形態1においては、求職者51の情報を求職者情報データベース81に登録する場合を説明したが、この実施の形態においては、求職情報データベース81を用いない場合について説明する。図18は、求職情報データベース81が存在しないシステム構成図である。図18が図3と異なる点は、求職情報登録部65の代わりに、求職情報受付部65aを設けた点である。求職情報受付部65aは、求職者51から時限求職希望条件85の入力を受け付け、時限求職希望条件85をコンピュータの揮発性メモリ(メインメモリ)に一時的に保管するものである。即ち、求職情報受付部65aは、図17に示した動作のうち、S41の動作を行い、S42の動作を行わない。そして、S34に示した求職情報データベースの更新は行わない。その他の動作については、図17に示したものと同じ動作を行う。なお、この実施の形態2においては、求職情報データベース81が存在しないため、図13に示した雇用者側の雇用情報の登録時における求職情報データベース81の検索は行われない。

【0063】なお、求職者に対して求職情報をデータベースに登録するか否かの選択を行わせ、データベースへの登録要求があった場合には、実施の形態1のように動作し、データベースへの登録依頼がなかった場合には、実施の形態2のように動作するようにさせても構わない。

【0064】実施の形態3. この実施の形態3においては、雇用者41の雇用情報をデータベースに登録しない場合について、図19を用いて説明する。図19が図3と異なる点は、雇用情報データベース71が存在せず、雇用情報登録部63の代わりに、雇用情報受付部63aを有している点である。雇用情報受付部63aは、雇用者41から時限雇用希望条件75の入力を受け付け、時限雇用希望条件75をコンピュータの揮発性メモリ(メインメモリ)に一時的に保管するものである。この実施

の形態3においては、図13に示した動作のうち、S22及びS34において雇用情報データベース71への登録と更新は行われないが、その他の動作については図13と同じ動作を行う。また、この実施の形態においては、雇用情報データベース71が存在しないため、図17に示した求職者51からの求職情報の登録による雇用情報データベース71の検索は行われない。なお、雇用者の雇用情報を登録するか否かを選択させ、登録する場合には実施の形態1のように動作し、登録しない場合には実施の形態3のように動作させるようにしても構わない。

【0065】実施の形態4. 前述した実施の形態1においては、雇用者41がパーソナルコンピュータ等の雇用者端末43を用いる場合を示したが、雇用者41が携帯電話等の携帯端末を用いる場合であっても構わない。また、求職者51が携帯電話53ではなく、パーソナルコンピュータ等の端末を用いる場合であっても構わない。また、インターネットの代わりに、ローカルエリアネットワーク、ポイント・ツー・ポイント接続を用いた通信を行っても構わない。また、iモード以外の方法で携帯電話からアクセスするようにしても構わない。また、携帯電話以外にノートパソコンや電子手帳からアクセスするようにしても構わない。

【0066】図1に示した猫の手ネット61は、1つのサイトであるが、複数のサイトにわたっていても構わない。即ち、第1猫の手ネットと、第2猫の手ネットが存在し、互いに登録者の情報をアクセス可能にすることにより、他のサイトに登録された情報を用いて自己のサイトに登録されている雇用者や求職者に対して情報を提供することができる。この場合、第1猫の手ネット及び第2猫の手ネットは、経営者やサイト提供者が同じでもよいし、全く異なっていても構わない。また、1つの猫の手ネット内に複数のサーバコンピュータを設け、分散処理を行っても構わない。また、マッチング履歴データベース91とマッチング履歴登録部68はなくてもよい。

#### 【0067】

【発明の効果】図20は、この発明のリアルタイムジョブマッチングシステムの効果として雇用者のメリットと求職者のメリットを示す図である。

【0068】雇用者のメリットとして、以下のものがある。

- (1) 人手が欲しいときに、すぐ見つかる。
- (2) パートの急な休みや予定変更にも対応できる。
- (3) 日变わりで、いろいろな人材が試用できる。
- (4) 「猫の手ネット」を前提に雇用計画がくめる。
- (5) 人材募集にかかるコストを低減できる。
- (6) 1カ所で多様な職種・仕事の人材が探せる。
- (7) さまざまな切り口から人材が探せる。
- (8) 過去の雇用データを元にしたサービスも利用可。

21

【0069】また、求職者のメリットとして、以下のものがある。

- (1) アルバイト先がすぐ見つかる。
- (2) 無駄な空き時間が有効に使える。
- (3) さまざまな仕事が体験できる。
- (4) さまざまな仕事を通じて、自分の適性が判断できる。
- (5) 短時間限定なので、気軽に応募できる。
- (6) さまざまな切り口からバイト先が探せる。
- (7) 過去のデータを加味した個人サービスも用意。

【図面の簡単な説明】

【図1】 実施の形態1のシステム図である。

【図2】 猫の手ネット61のホームページを示す図である。

【図3】 猫の手ネット61の構成と動作を示す図である。

【図4】 雇用情報登録部63と求職情報登録部65と自動マッチング部67の動作図である。

【図5】 自動マッチング情報送信部69の動作図である。

【図6】 雇用情報データベース71のデータフォーマット図である。

【図7】 求職情報データベース81のデータフォーマット図である。

【図8】 マッチング履歴データベース91のデータフォーマット図である。

【図9】 基本ジョブ情報登録画面47を示す図である。

【図10】 時限雇用希望条件入力画面48を示す図である。

【図11】 時限求職希望条件85の入力画面図である。

【図12】 時限求職希望条件85の入力画面図である。

【図13】 雇用者の雇用情報の登録によるマッチング動作フローチャート図である。

【図14】 求職者マッチングリスト表示画面49を示す図である。

【図15】 携帯電話53に表示される雇用者マッチングリスト21と時限雇用希望条件75を示す図である。

【図16】 携帯電話53に表示される内定通知メール15と不採用通知メール17と採用通知メール19を示す図である。

【図17】 求職者の求職情報の登録によるマッチング

22

動作フローチャート図である。

【図18】 実施の形態2の猫の手ネット61の構成を示す図である。

【図19】 実施の形態3の猫の手ネット61の構成を示す図である。

【図20】 雇用者のメリットと求職者のメリットを示す図である。

【図21】 従来の労働市場と今後の課題を示す図である。

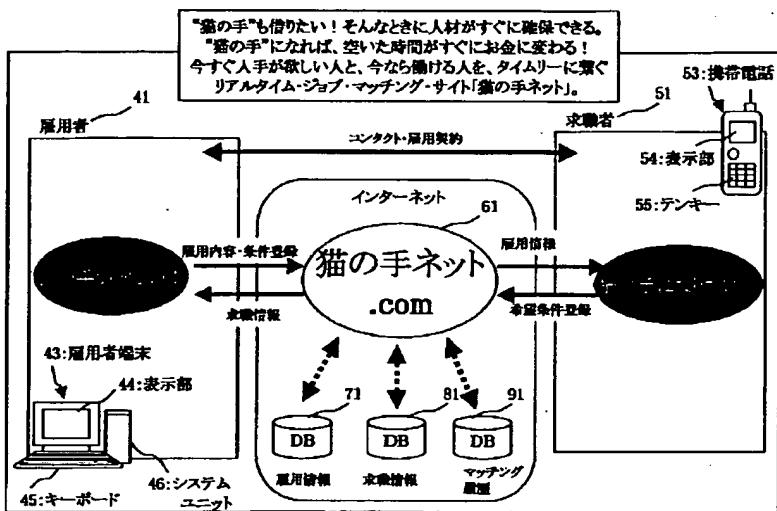
10 【符号の説明】

11 求職者マッチングリスト、13 雇用申込みメール、15 内定通知メール、17 不採用通知メール、19 採用通知メール、21 雇用者マッチングリスト、41 雇用者、43 雇用者端末、44 表示部、45 キーボード、46 システムユニット、47 基本ジョブ情報登録画面、48 時限雇用希望条件入力画面、49 求職者マッチングリスト表示画面、51 求職者、53 携帯電話、54 表示部、55 テンキー、61 猫の手ネット.com、63 雇用情報登録部、65 求職情報登録部、67 自動マッチング部、68 マッチング履歴登録部、69 自動マッチング情報送信部、71 雇用情報データベース、73 雇用情報、75 時限雇用希望条件、76 必須項目、77 基本ジョブ情報、78 優先順位、79 雇用者認証ID、81 求職情報データベース、83 求職情報、85 時限求職希望条件、87 電子履歴書、89 求職者ID、91 マッチング履歴データベース、93 マッチング履歴、103 会社名、104 住所、105 連絡電話番号、106 連絡担当者名、107 仕事内容、1

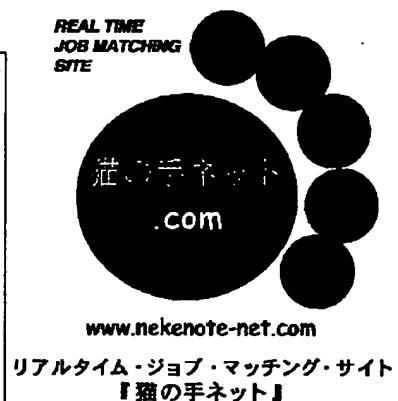
20 308 付帯事項、109 地図、203 期日、204 時間、205 勤務地、206 時給、207 同種仕事経験の有無、208 猫の手経験の有無、209 繙続希望の有無、210 採用人数、211 回答待機時間、213 募集待機期限、303 期日、304 時間、305 勤務地、306 時給、307 同種仕事経験の有無、308 猫の手経験の有無、309 繙続希望の有無、313 年齢、314 性別、315 職業、316 氏名、317 住所、318 学歴・資格・特技・賞罰等、501 雇用期間、502 雇用時間、503 時給、504 仕事、505 雇用者から求職者への評価点、506 求職者から雇用者への評価点、507 雇用者から求職者への評価内容、508 求職者から雇用者への評価内容。

40 40

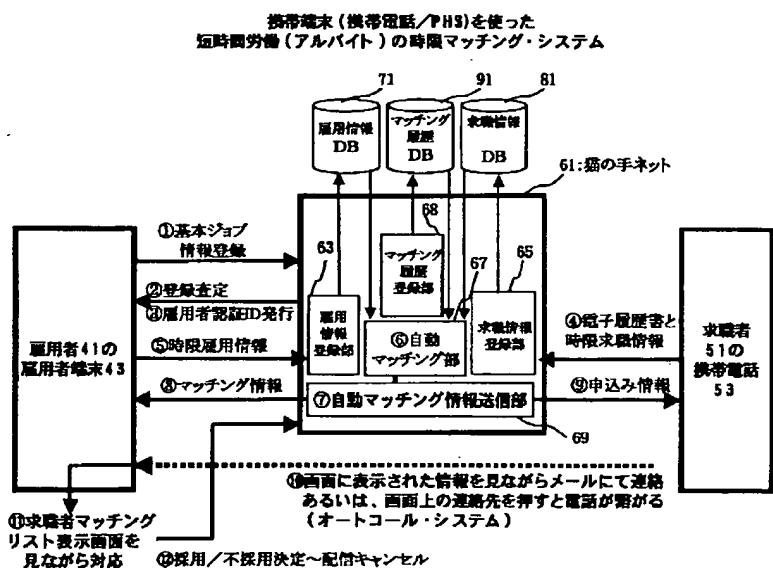
〔四〕



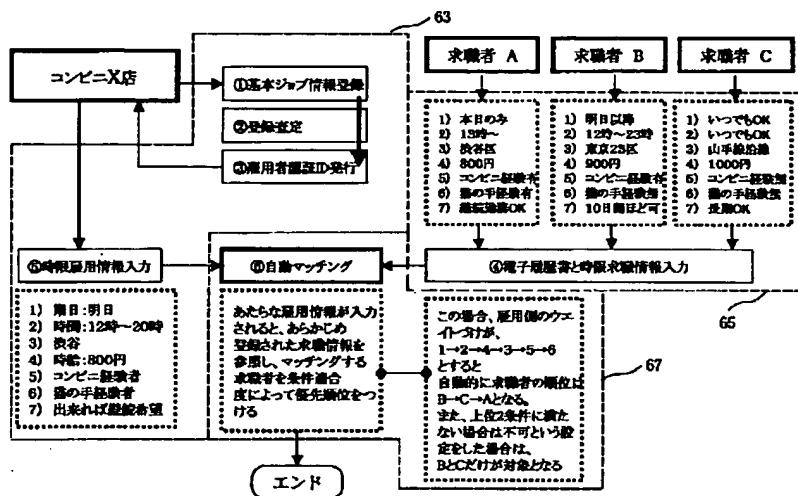
[图2]



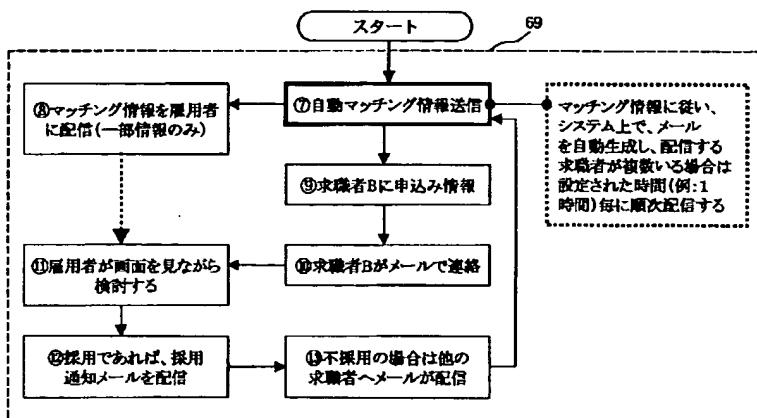
【3】



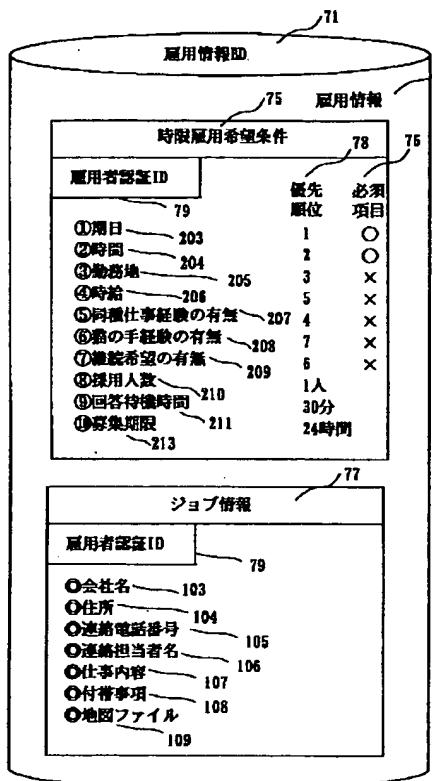
【 4】



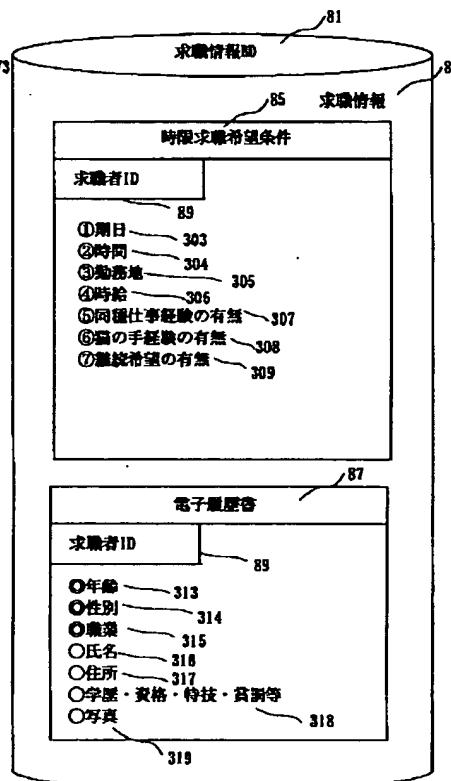
(図5)



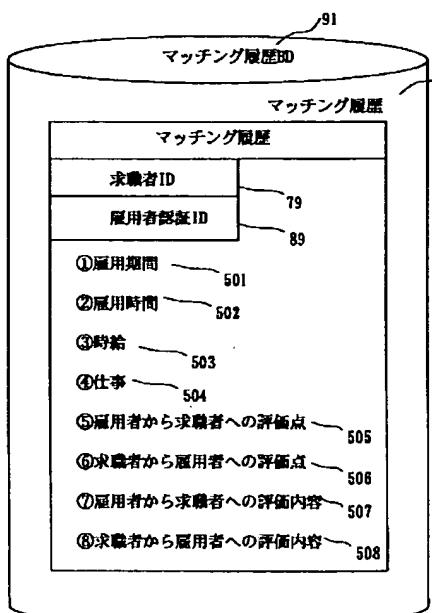
【図6】



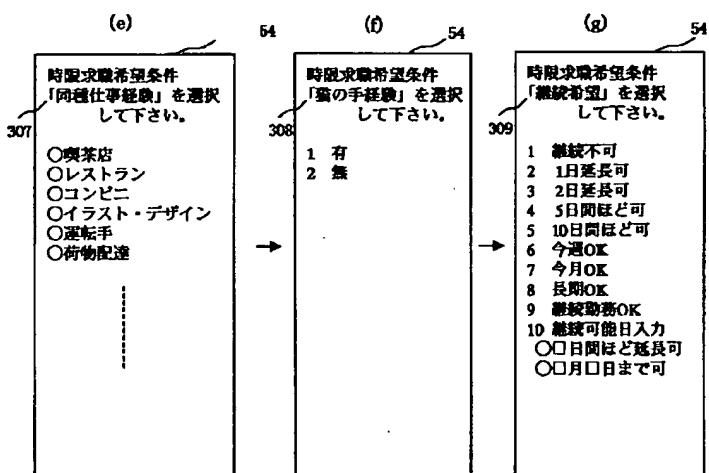
【図7】



【図8】



【図12】



【図9】

44:表示部

47

基本ジョブ情報登録画面

77

103 会社名

104 住所

105 連絡電話番号

106 連絡担当者名

107 仕事内容  奥茶店  レストラン  コンビニ  イラスト・デザイン

108 付帯事項  レジ係募集  交通費支給

109 地図ファイル

登録後、雇用者認証IDを返送いたします。

79

【図10】

44

48

76

2000年7月31日

78 優先 必須  
順位 項目

79

75

103 就用者認証ID  会社名:コンビニX店

203 期日  ~  1

204 時間  ~  2

205 勤務地  3

206 時給  円 5

207 同種仕事経験の有無  有  できれば有  無 4

208 着の手経験の有無  有  無 7

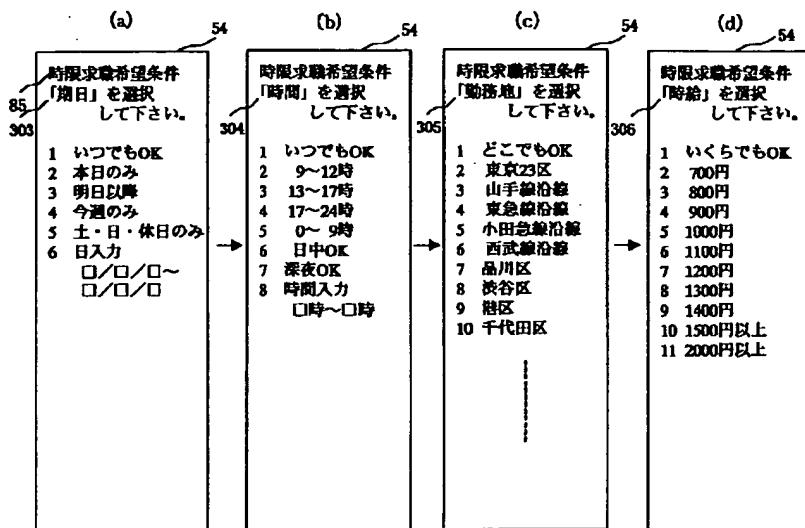
209 継続希望の有無  有  できれば有  無 6

210 採用人数  人

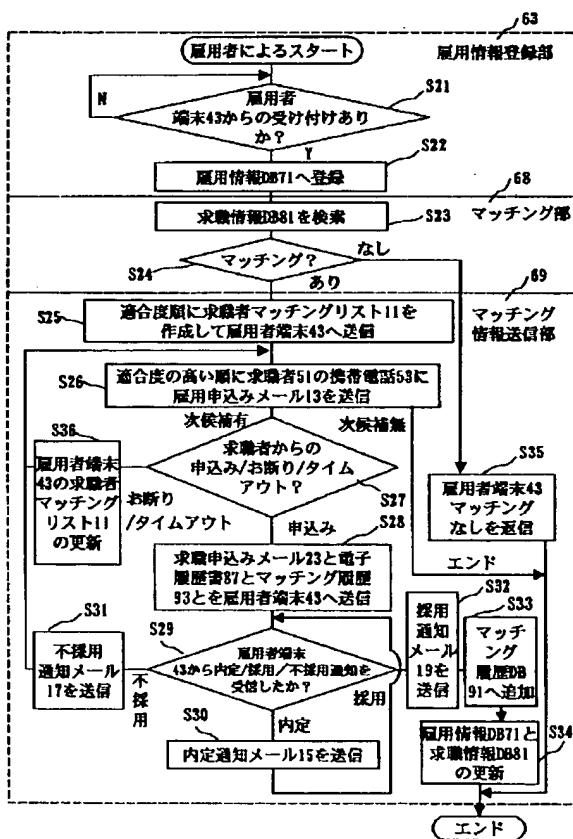
211 回答待機時間  分

213 落葉期限  時間

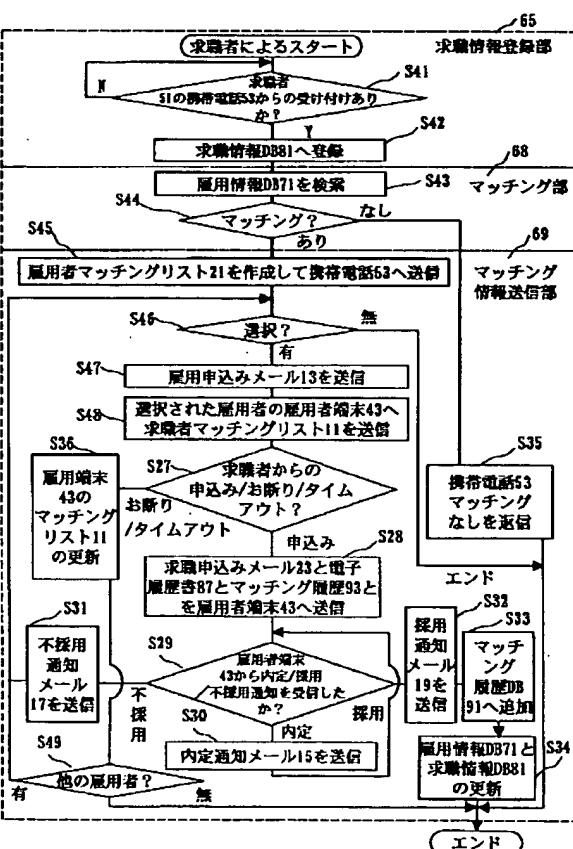
【図11】



【図13】



【図17】



【図14】

求職者マッチングリスト表示画面 2000年7月31日 298

以下の3人の求職者がマッチしました。 211 残り募集時間 23 時間 299  
 求職者ID0001の求職者からの申込みを待っています。 回答待機時間 30 分 299  
 403 404 405 残り待機時間 29 分

	内定	採用	不採用	内定	採用	不採用	内定	採用	不採用
303 求職者ID	0001	0002		0003					
304 週日	明日以降	いつでもOK	本日のみ						
305 時間	12時～20時	いつでもOK	13時～						
306 勤務地	渋谷区	東京23区	山手線沿線						
307 時給	900円	1000円	800円						
308 同種仕事経験の有無	有	無	有						
309 勤の手経験の有無	無	無	有 [マッチング履歴]						
313 離れ希望の有無	10日間ほど可	長期OK	離れ希望OK						
314 年齢	22才	35才	20才						
315 性別	女	男	男						
316 職種	主婦	フリーター	学生						
317 氏名									
318 在所									
319 学歴・資格・特技等									

◀ ▶

求職者マッチングリスト

11

85

87

98

49 44 291

298

299

299

29

分

99

98

98

【図15】

(a) 就用者マッチングリスト 54 21

マッチングするジョブが3件ありました。  
 ジョブを選択してください

1 コンビニ又店  
 2 スーパー田中  
 3 サークルA

→

(b) 就用申込みメール 時限就用者希望条件 54 13 75

コンビニ又店で  
 働いてみませんか？

1 期限：明日  
 2 時間：12時～20時  
 3 勤務地：渋谷  
 4 時給：800円  
 5 コンビニ経験者  
 6 勤の手経験者  
 7 出来れば離脱希望

連絡担当者名：山田  
 仕事内容：コンビニ  
 付帯事項：レジ係募集  
 交通費支給

地図  
 申込期限：残りあと29分  
 申込み お断り 戻る

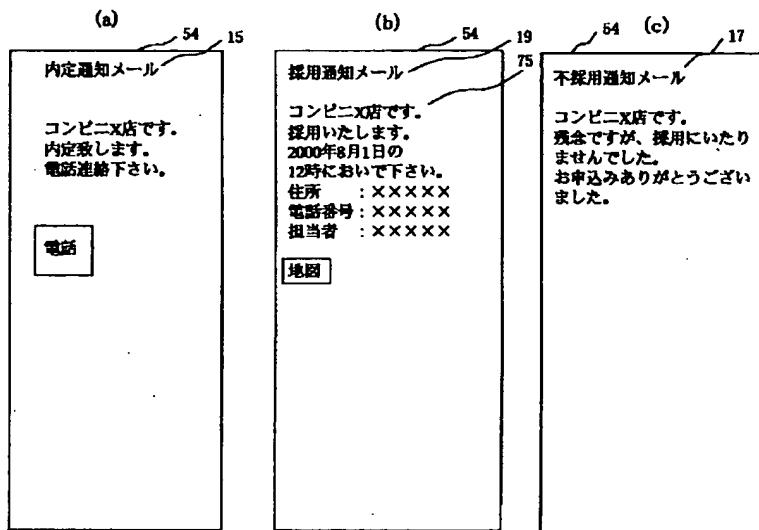
→

(c) 申込み確認 54 54 75

あなたの「連絡先電話番号」と  
 あなたの「電子履歴書」と  
 あなたの「マッチング履歴」  
 が相手に送られますか？

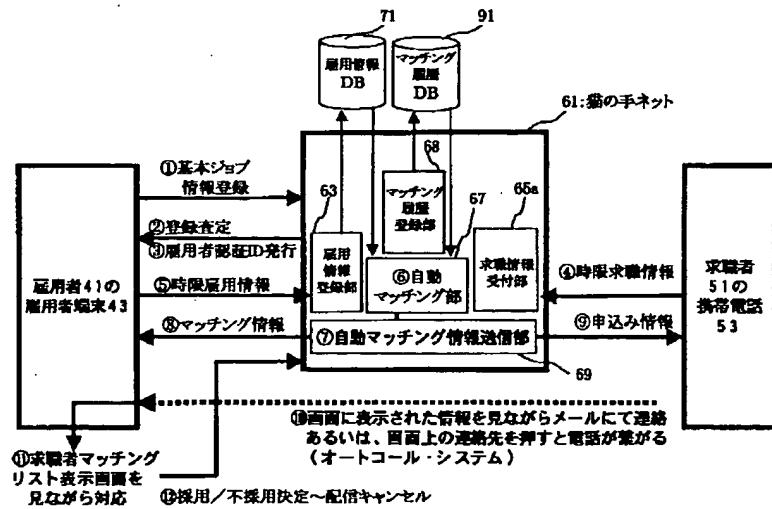
YES NO

【図16】

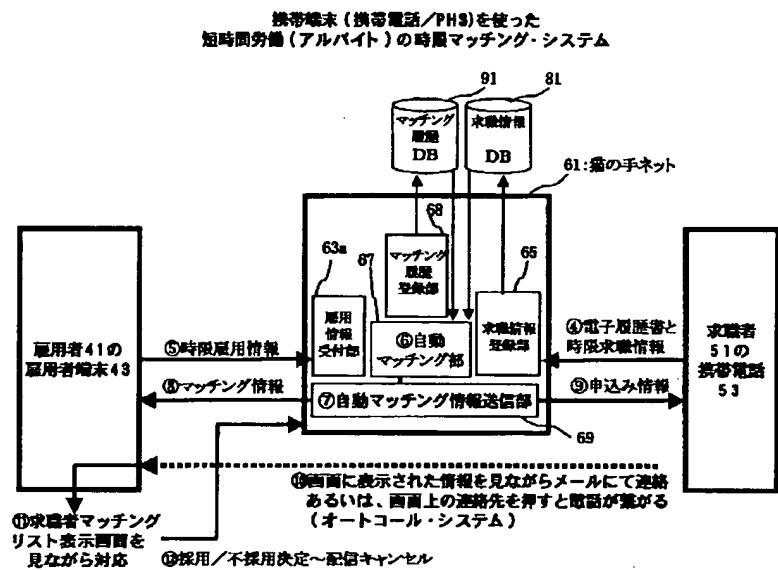


【図18】

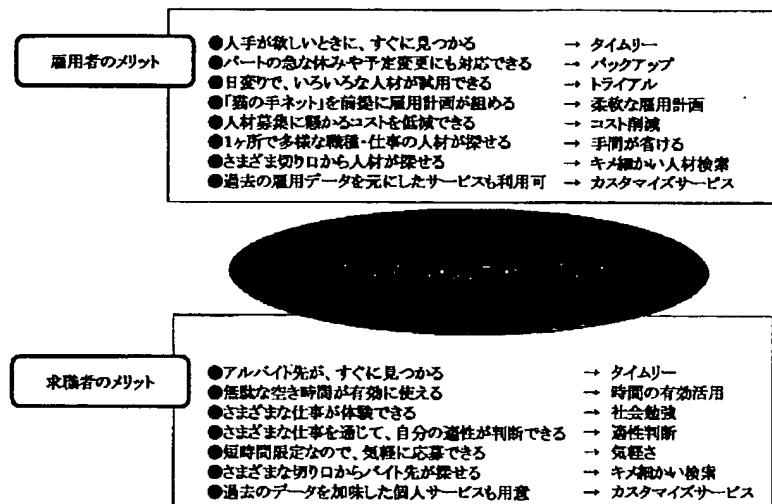
挨拶帳末（携帯電話/PHS）を使った  
短時間労働（フルバイト）の時限マッチング・システム



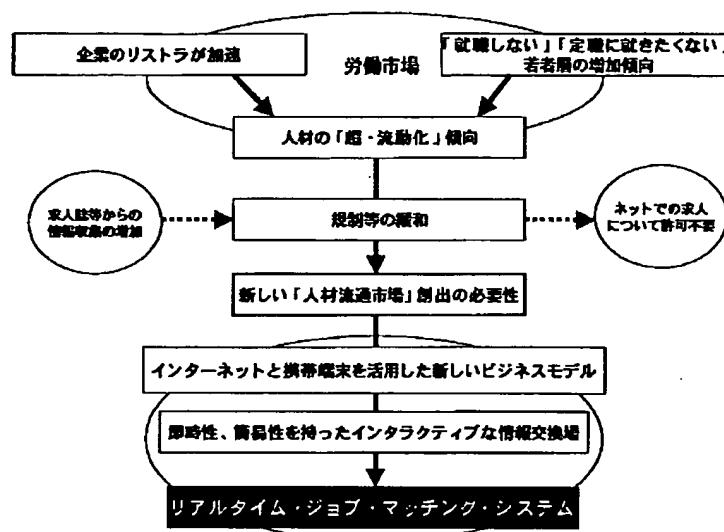
【図19】



【図20】



【図21】




---

フロントページの続き

(72)発明者 木村 充

東京都渋谷区神宮前一丁目14番34号 有限  
会社ジー・エム・エフ内

F ターム(参考) 5B049 AA01 AA02 CC00 CC01 DD01

EE00 FF04 GG03 GG06 GG07